





解答例

# 静岡新聞で学ぼう



Newspaper in Education

記事を読んで、問いに答えましょう。

2023年8月6日

## アオバズク 無事巣立ち 静岡市内の神社

体を寄せ合い枝に止まるアオバズクの幼鳥。まだふわふわとした羽毛をまとう

静岡市内



ふわふわ 羽毛に包まれ

※小学校低学年の人は、家の人や先生と一緒にやりましょう。

静岡市内の神社でフクロウ科のアオバズクの幼鳥が巣立ちを迎え、親鳥に見守られながら成長している。7月24日ごろに巣立ったとみられる。幼鳥は「狩り」の仕方などを学びながら、渡りの時期まで国内で過ごす。

28日は親鳥が近くの枝で見守る中、3羽の幼鳥がまだふわふわした羽毛の毛繕いをしたり、体を寄せ合つてうとうとと眠ったりする愛らしい様子が見られた。

アオバズクは雌雄同色で、丸い頭と黄色の虹彩が特徴。県内には4月ごろ夏鳥として大木のある社寺や公園、落葉樹林などに飛来し、秋には越冬地の東南アジアに向け徐々に南下する。

(写真部・二神亨)

①アオバズクは、「いつ頃」「どこに」向けて渡っていく夏鳥ですか。

いつ頃 ( 秋 ) どこに ( 越冬地の) 東南アジア )

②記事の3羽の幼鳥には、どんな「愛らしい様子」が見られますか。

(例) まだふわふわした羽毛の毛繕いをしたり、体を寄せ合つてうとうとと眠ったりする(愛らしい)様子。

③この幼鳥たちには、渡りの時期までどのように過ごしてほしいと思いますか。30字以内で書きましょう(句読点も字数に含みます)。

(例) 親鳥から狩りの仕方をしっかり学んで身に付けてほしい。(26字)

・3羽が一緒に渡って行けるように仲良く過ごしてほしい。(26字)

・親鳥に心配をかけないよう一人前のアオバズクに成長してほしい。(30字) など

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢 和宏

(小学校~中学校/生活、理科、総合)

年 組 名前